

# 令和5年度 事業報告書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

公益財団法人北海道文化財団

## I 概要

北海道文化財団は、平成6年11月の設立以降、道民の自主的な文化活動の支援、文化鑑賞機会の拡充など幅広く文化の振興に関する事業を行うことで、全ての道民が文化の恵みを楽しむことができる地域社会の実現を目指してきた。

当財団では、これまで事業を実施してきた地域に対する実績を基に、蓄積してきたノウハウ、人的ネットワークを活かし、市町村や地域文化団体等との連携のもと、各種事業において効果的な公益事業を展開してきている。

今後も、道内の市町村や地域文化団体等の活動を支えるため、創意工夫を重ね、各種事業を全道で展開していく。

## II 文化財団事業

### 1 文化振興事業

#### (1) 文化創造活動の支援に関する事業

##### ア まちの文化創造事業

地域住民による自主的で創造的な公演や展示等の発表に対し、経費の負担や助言等を行い、自主的な文化活動を促進するとともに、文化活動による地域づくりの機運の情勢を図った。

##### ○ 20事業（15市町村）

創立55周年 躍進滝川太鼓保存会公演「躍」（NPO法人アートステージ空知）他

##### イ アドバイザー派遣事業

地域の文化団体等からの要請に基づき、文化活動に関する専門的な知識や経験を有するアドバイザーやプロのアーティストを派遣し、事業企画や舞台技術に関する指導・助言、舞台表現に関するワークショップ等を行い、課題を解決するなど、地域における文化創造活動を支援した。

##### ○ 文化企画アドバイザー 2件（2市町村）

小寺卓矢（浦河町）他

##### ○ 舞台表現アドバイザー 14件（6市町村）

左藤慶（H&K Music）他

#### (2) 鑑賞機会の拡充に関する事業

##### アートシアター鑑賞事業

北海道文化財団が選定した公演や、各市町村や地域の文化団体等が連携して企画する公演に対し、経費の負担や助言を行い、優れた芸術鑑賞の機会を提供することにより、文化の裾野の拡充を図った。

##### ○ 道内アーティストプログラム 8公演（8市町村）

カルテットクオーク（カルテットクオーク深川公演実行委員会）他

##### ○ 道外アーティストプログラム 17公演（17市町村）

ぐっさんのハッピーオンステージ（鷹栖町教育委員会）他

##### ○ HAFアーティストプログラム 2公演（2市町村）

小澤ちひろコンサート（(株)日専連ニックコーポレーション）他

### (3) 文化活動の人材育成に関する事業

#### ア 新進アーティスト育成事業

道内で中学、高校、大学演劇に関わる団体やさまざまな文化芸術活動に関わる団体と協働し、実践的な講座や舞台公演を通じて人材育成を行うほか、北海道戯曲賞等により若手のアーティストや劇作家等の幅広い質的向上を図った。

- 希望の大地の戯曲賞「北海道戯曲賞」
- 北海道中学生演劇発表大会
- 北海道高校演劇Special Day
- 札幌学生対校演劇祭 第14章
- 高校生のための劇作ワークショップ 他

#### イ こどもアート体験事業

国内外で活躍するアーティストを道内の地域に派遣し、児童・生徒を対象とした体験型ワークショップや共同制作、発表を行うことで、豊かな創造力、表現力の育成を図った。

- 3箇所（3市町村）  
加賀城匡貴ワークショップ（新冠町） 他

### (4) 文化交流の促進に関する事業

#### 文化交流事業

音楽、演劇、舞踊、美術等の芸術分野において道内で活動している文化団体等が道外や海外で行う公演等や、道外や海外で活動している文化団体等を招へいして道内の文化団体等と交流を行う事業に、経費の助成を行い道内の文化芸術活動の活性化を図るとともに、道外及び海外とネットワークづくりを促進した。

また、積極的な発信活動を行っている実演家団体を招へいするなど、さまざまな領域で相互理解や地域間交流の促進に努めた。さらに、公益社団法人落語芸術協会との協定により公演等を開催した。

- 発信交流事業 3件（2市町村）  
第14回光州ビエンナーレ マユンキキ「Shikuma（境界）」アーティストトーク&音楽パフォーマンス（MAREWREW） 他
- 招へい交流事業 8件（4市町村）  
北海道＋スウェーデンアート‘23（北海道＋スウェーデンアート実行委員会） 他
- 文化提携交流事業 4件  
春風亭昇太の落語会「北芸亭」 他

### (5) 文化情報の提供に関する事業

#### ア 文化情報提供事業

財団の事業や道内の文化芸術活動に関する情報を、情報誌「北のとびら」やホームページを通して提供したほか、財団事務所に併設する「文化情報ライブラリー」において、財団の共催事業や道内各地で行われている文化事業などに関する資料を開架した。また、隣接する「アートスペース」において、道内の若手美術家の作品展を行った。

## イ 舞台芸術情報提供事業

道内で実施が可能な音楽、演劇、舞踊、伝統芸能等の公演企画の最新情報を提供する「北海道舞台芸術情報フェア」や、市町村や各文化施設等が住民参加型事業や鑑賞事業等を実施する際に有用な情報を提供するとともに、芸術文化関係者のネットワークの形成を図るため「舞台芸術ネットワーク会議」を開催した。

- 北海道舞台芸術情報フェア（札幌市）
- 舞台芸術ネットワーク会議（札幌市）

## 2 こぐま基金事業

### (1) アートカフェ開催事業

暮らしの中でアートを身近なものに感じてもらうこと、アートを通して人と人とが出会い、豊かな時間をもつことを目的に、道内外で活躍するアーティストをゲストに迎え、参加者とアーティストが身近な距離で交流するトークイベントを開催した。

- 浅田政志アーティストトーク（札幌市）

### (2) 地域文化協働事業

文化芸術等の分野で活動する団体等と当財団との協働により、各種事業を実施し、地域文化の一層の創造、発展を図った。

- 助成事業 2事業（1市町村）
- コンドルズ・ダンス公演
- 北海道地域文化選奨への協力

## 3 人づくり一本木基金事業（長原 實・スチウレ・エング 人づくり基金事業）

長原實氏並びにスチウレ・エング氏からの指定寄附を基に、工芸美術及びものづくり等の分野において、次代を担う人材を育成し、北海道における創造活動の振興発展に資するため、道内在住又は道内出身者を対象に、奨学の援助、顕彰並びに人材育成に関する事業を実施した。

- 奨学援助事業 ・ 奨学生13名に給付  
・ 令和6年度の奨学生5名を採用
- 海外研修支援事業 ・ 該当なし
- 顕彰事業 ・ ものづくり一本木選奨の受賞者1名を顕彰
- 人材育成事業 ・ 視察研修セミナー

## 4 アート選奨K基金事業

磯田憲一氏からの指定寄附を基に、本道の文化の振興発展にとって「敬愛」すべき役割を果たしたと認められる個人または団体を対象にアート選奨K基金賞を贈呈した。

- アート選奨 1件

## 5 その他

事業の連携団体や市町村、文化団体等による会議に参加、出席した。

### Ⅲ 理事会、評議員会及び専門委員会、人づくり一本木基金運営委員会の開催状況

#### 1 理事会

回	開催日・場所	議 事
第1回	令和5年6月8日 北海道文化財団 アーツスペース	第1号議案 令和4年度事業報告の承認の件について 第2号議案 令和4年度決算報告の承認の件について 第3号議案 令和5年度定時評議員会の招集について 報告第1号 職務執行状況の報告について
第2回	令和6年3月28日 北海道文化財団 アーツスペース	第1号議案 令和5年度収支予算変更の承認の件について 第2号議案 令和6年度事業計画書の承認の件について 第3号議案 令和6年度収支予算書の承認の件について 第4号議案 資金調達及び設備投資の見込みの件について 報告第1号 職務執行状況の報告について

#### 2 評議員会

回	開催日・場所	議 事
定時	令和5年6月27日 北海道文化財団 アーツスペース	第1号議案 令和4年度決算報告の承認の件について 報告第1号 令和4年度事業報告について 報告第2号 令和5年度事業計画書について 報告第3号 令和5年度収支予算書について 報告第4号 職務執行状況の報告について

#### 3 専門委員会

回	開催日・場所	協議事項
第1回	令和5年10月 (書面開催)	1 令和6年度アートシアター鑑賞事業のメニュー選定について 2 令和6年度子どもアート体験事業のアーティストについて
第2回	令和6年3月7日 北海道文化財団 アーツスペース	令和6年度事業の選定について (1) まちの文化創造事業 (2) アートシアター鑑賞事業 (3) 文化交流事業 (4) アドバイザー派遣事業 (5) 子どもアート体験事業

4 「人づくり一本木基金」運営委員会

回	開催日・場所	協議事項
第 1 回	令和5年6月1日 北海道文化財団 アートスペース	令和4年度事業報告（案）について 令和4年度決算報告（案）について
第 2 回	令和6年1月18日 北海道文化財団 アートスペース	令和5年度顕彰者の選考について 令和6年度奨学生の選考について
第 3 回	令和6年3月 （書面開催）	令和6年度事業計画（案）について 令和6年度事業予算（案）について